

## フレームマイスター「ファームウェア Ver2.04」 PC-8801 に対するサポートの方向性

フレームマイスターは、AV 機器の信号向けの設計であるため、アナログ入力信号のアスペクト比が 4:3 (ノーマル) または 16:9 (ワイド) であることを前提として各種の画面設定が調整されております。これらのアスペクト比がフレームマイスターの表示システムの根幹となっております。

しかし、640x400 はこれらのアスペクト比に該当しないため、例えばフレームマイスターのアスペクト比を「ワイド」の設定で表示すると、画面の垂直方向が圧縮され、PC-8801 のグラフィック画面[200 ライン]に存在する走査線 (1 ドットおきの黒い線) がモワレとして見えたり、なめらかな曲線がジャギー (不規則なガタガタ曲線) となって表示されます。これは仕様上の動作であり、不具合ではありません。

フレームマイスターには、1280x800 の出力解像度があり、1280x800 が 640x400 の倍数であるため単純に 2 倍表示したいというご要望がございます。しかしながら、本機ではこの機能は実現できません。

このため、PC-8801 の映像では前述の「スマート x1」対応解像度のディスプレイ、またはテレビにてご利用いただく必要があり、1280x800 対応ディスプレイの画面にジャストフィット表示することはできません。

これらの理由から、PC-8801 への対処は本ファームウェア・バージョンにおいても、今後のバージョンにおいても動作を保証するものではなく (対応機種には含まれず)、あくまでも「表示可能」というサポート対応となりますのでご了承ください。

PC-8801 での動作を保証するものではありませんので、なんらかの不具合が発生した場合や映像の乱れなどがあってもご対応は致しかねますので、PC-8801 用途でのご購入の前には十分にご検討ください。

なお、映像の鮮明度に関してですが、水平方向のドット間のエッジは製品の特性上、ブラウン管ディスプレイや、他の液晶ディスプレイに直接映した場合より丸め (シャープではない) になります。

また、PC-8801 の映像信号を入力するには弊社の SELECTY21N 付属の「FRAMEMEISTER 直結ケーブル」が必要です。

本ファームウェアでは PC-8801 の 15kHz モードでも表示できることを確認しておりますので、そちらもお試しくください。映像帯域が低いために 24kHz よりもエッジが若干鮮明になります (ただし、ドットクロックの設定が 24kHz とは異なるため、別途最適と思われる設定を行ってください)。